

秋田県における CKD医療連携

秋田県 代表
同 地区幹事

小松田 敦
大谷 浩

2022年11月版

秋田県のCKD診療施設 が全県にあります

常勤医在住

外来診療

能代厚生医療センター

男鹿みなと市民病院

秋田厚生医療センター

秋田大学医学部附属病院

市立秋田総合病院

秋田赤十字病院

本荘第一病院

由利組合総合病院

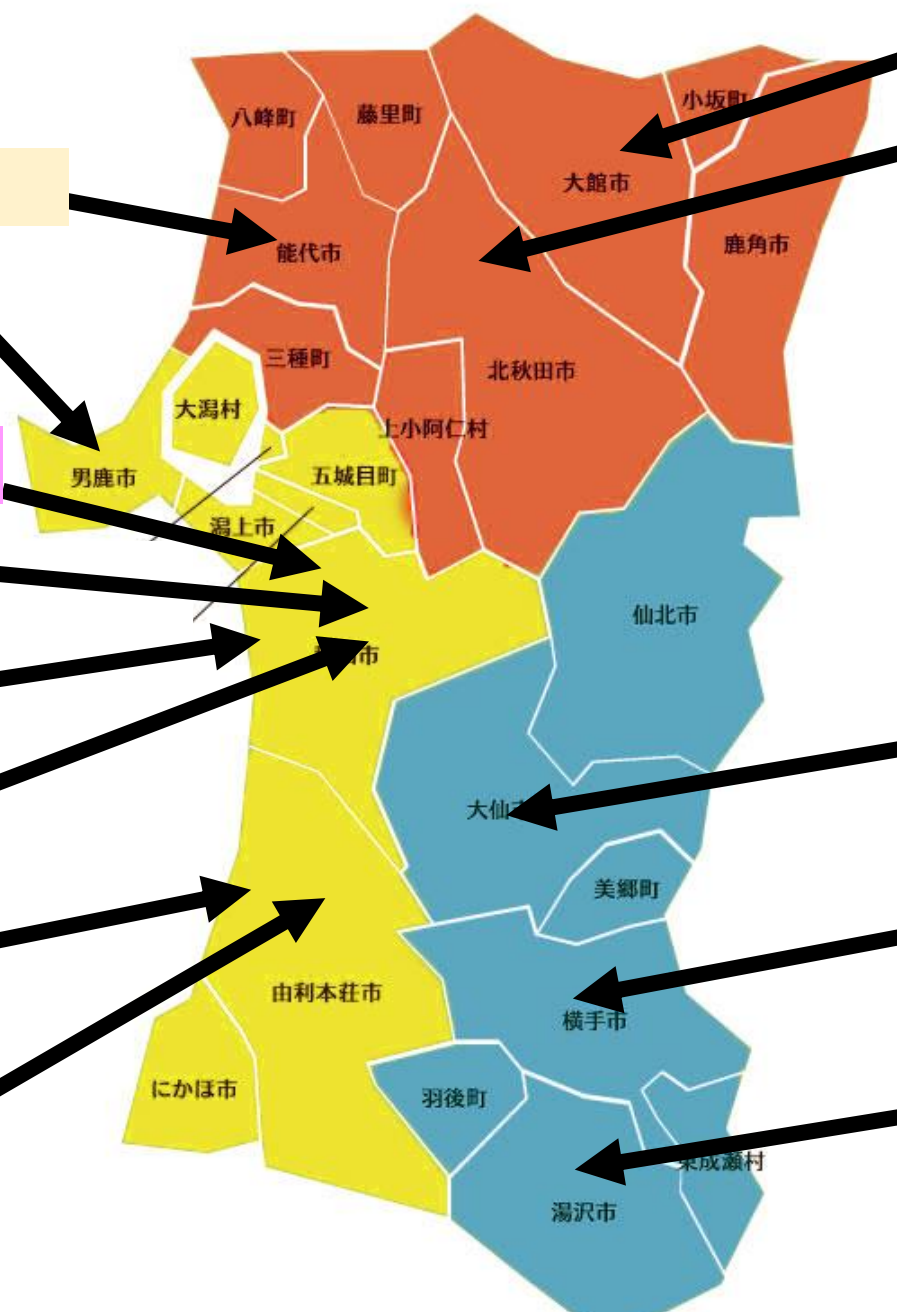
大館市立病院

北秋田市民病院

大曲厚生医療センター

平鹿総合病院

雄勝中央病院



厚生労働省：腎疾患対策検討会報告書について 日本腎臓学会会員の皆様へ

= 途中略 =

「腎疾患対策検討会報告書～腎疾患対策の更なる推進を目指して～」が発出されました。
全国自治体、関連学会等へ広く公布されました。

<https://www.mhlw.go.jp/content/10901000/000332759.pdf>

「慢性腎臓病（CKD）を早期に発見・診断し、良質で適切な治療を早期から実施・継続することにより、CKD重症化予防を徹底するとともに、CKD患者（透析患者及び腎移植患者を含む）のQOLの維持向上を図る。」ことが全体目標となります。

今後、少なくとも10年間の日本の腎疾患対策はこの指針に基づき、展開されます。

腎臓学会をあげて、この目標達成に尽力したく存じます。

= 中略 =

ぜひ御一読のほど何卒よろしくお願いいたします。

一般社団法人日本腎臓学会 理事長 柏原直樹

2020年・新規透析導入患者の都道府県別比較

全症例

全国： 244人/100万人～464人/100万人
秋田県は272人/100万人（**全国9位の少なさ**）

糖尿病性腎症

全国： 82人/100万人～193人/100万人
秋田県は104人/100万人（**全国5位の少なさ**）

日本透析医学会統計調査委員会
わが国の慢性透析療法の現況
2020年12月31日現在

(5) 慢性透析治療の形態（都道府県別）①（図表5）

都道府県名	調査対象施設数	施設調査票回収施設数	血液透析等					腹膜透析等					計	人口100万あたり患者数
			血液透析(HD)	血液透析濾過(HDF)	血液濾過(HF)	血液吸着透析	在宅血液透析	腹膜透析(PD)	週1回のHD(F)等との併用	週2回のHD(F)等との併用	週3回のHD(F)等との併用	上記以外の併用		
北海道	260	257	10,494	4,489	0	77	9	263	91	6	2	1	15,432	2,883.4
青森県	40	40	2,170	1,317	0	3	2	54	11	1	0	1	3,559	2,752.5
岩手県	44	44	2,747	255	0	15	0	86	9	0	0	0	3,112	2,454.3
宮城県	60	60	4,318	1,155	0	24	0	40	8	2	1	0	5,548	2,381.1
秋田県	43	43	1,558	510	0	5	2	62	3	2	0	0	2,142	2,120.8
山形県	36	36	1,784	753	0	5	13	43	10	6	1	1	2,616	2,350.4
福島県	66	64	3,713	1,074	0	12	0	94	34	5	1	0	4,933	2,595.0
茨城県	8	8	2,005	432	0	12	2	85	19	5	0	0	2,560	2,412.8
栃木県	7	7	2,203	378	0	22	4	68	8	0	0	0	2,683	2,331.0
群馬県	6	6	1,168	491	0	6	3	77	20	7	2	1	1,775	2,269.8
埼玉県	18	18	1,451	629	0	3	2	42	14	1	0	1	2,143	2,581.9
千葉県	15	15	3,460	1,661	2	12	12	91	17	5	0	0	5,260	2,519.2
東京都	42	42	4,095	779	0	32	24	82	9	2	0	0	5,023	2,484.2
神奈川県	26	26	7,347	3,306	0	35	16	115	23	3	3	1	10,849	2,941.7
新潟県	5	5	14,501	2,935	0	93	48	582	89	3	0	0	18,251	2,431.2
富山県	42	42	3,655	437	0	26	5	57	16	0	0	0	4,196	2,320.8
石川県	38	38	2,005	432	0	12	2	85	19	5	0	0	2,560	2,412.8
福井県	25	24	2,203	378	0	22	4	68	8	0	0	0	2,683	2,331.0
山梨県	32	31	1,168	491	0	6	3	77	20	7	2	1	1,775	2,269.8
長野県	73	72	1,451	629	0	3	2	42	14	1	0	1	2,143	2,581.9
岐阜県	71	71	3,460	1,661	2	12	12	91	17	5	0	0	5,260	2,519.2
静岡県	71	71	4,095	779	0	32	24	82	9	2	0	0	5,023	2,484.2
愛知県	126	125	7,347	3,306	0	35	16	115	23	3	3	1	10,849	2,941.7
三重県	195	195	14,501	2,935	0	93	48	582	89	3	0	0	18,251	2,431.2
三重県	53	50	3,655	437	0	26	5	57	16	0	0	0	4,196	2,320.8

地域差があるが、慢性透析患者数は

秋田県は2121人／100万人で全国一少ない！

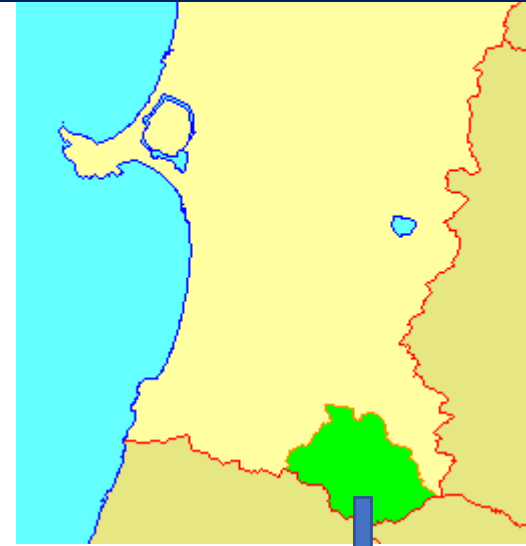
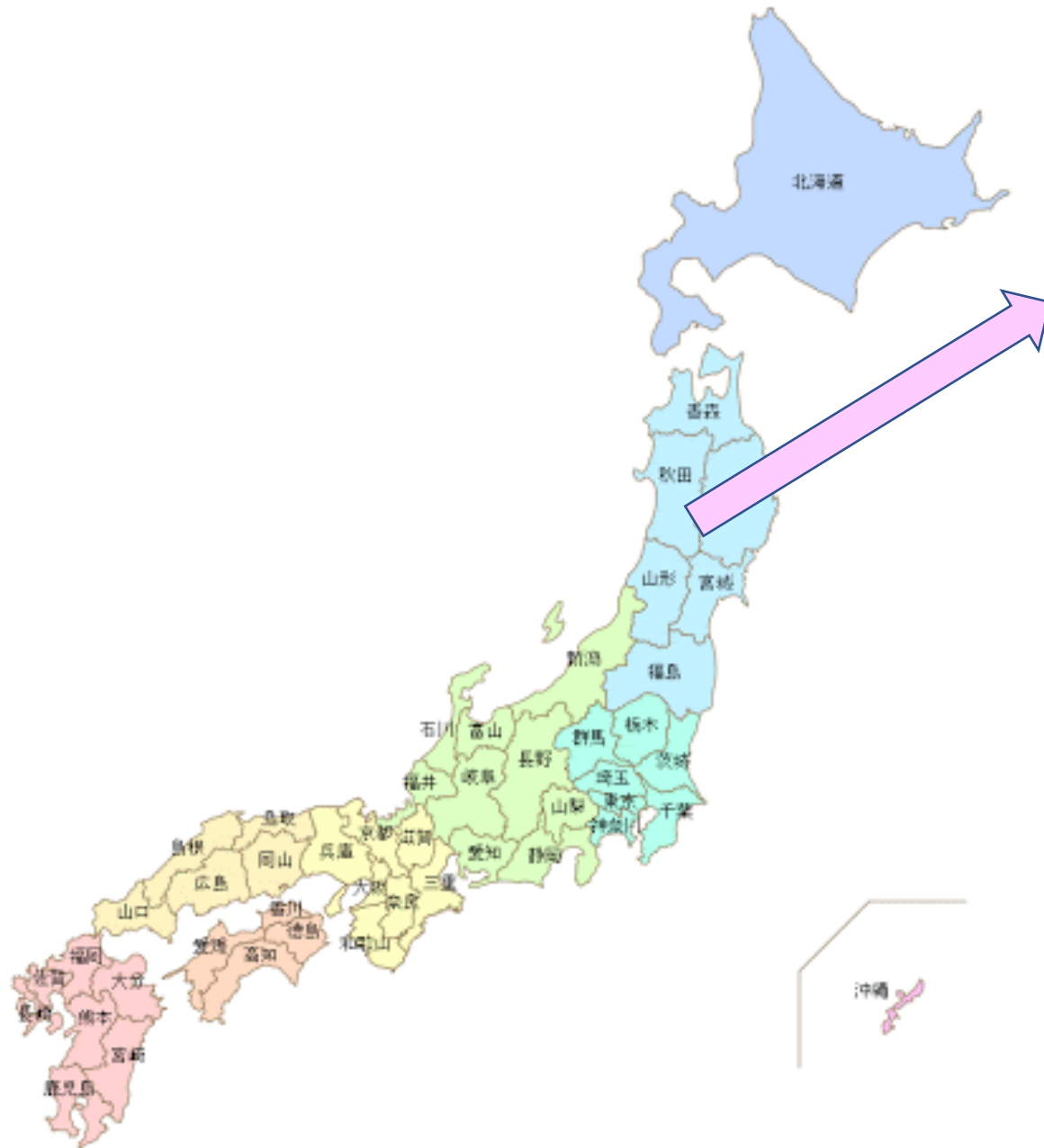
徳島県は3770人／100万人で全国一多い（秋田の1.8倍）

※慢性透析患者の総数は、施設調査票患者総数欄の合計であり、治療方法別患者数の合計とは必ずしも一致しない。

施設調査による集計

②に続く

2021年4月から秋田県南で初、雄勝中央病院に腎センター開設



湯沢市



雄勝中央病院 221床 職員約400人

湯沢・雄勝地区の医療連携の強化

湯沢・雄勝地域 腎疾患対策（糖尿病性腎症重症化予防事業）相談会

令和2年12月11日（金）18:00～18:40
雄勝中央病院 2階 中会議室 於

腎疾患対策（糖尿病性腎症重症化予防）事業のさらなる発展に向けて

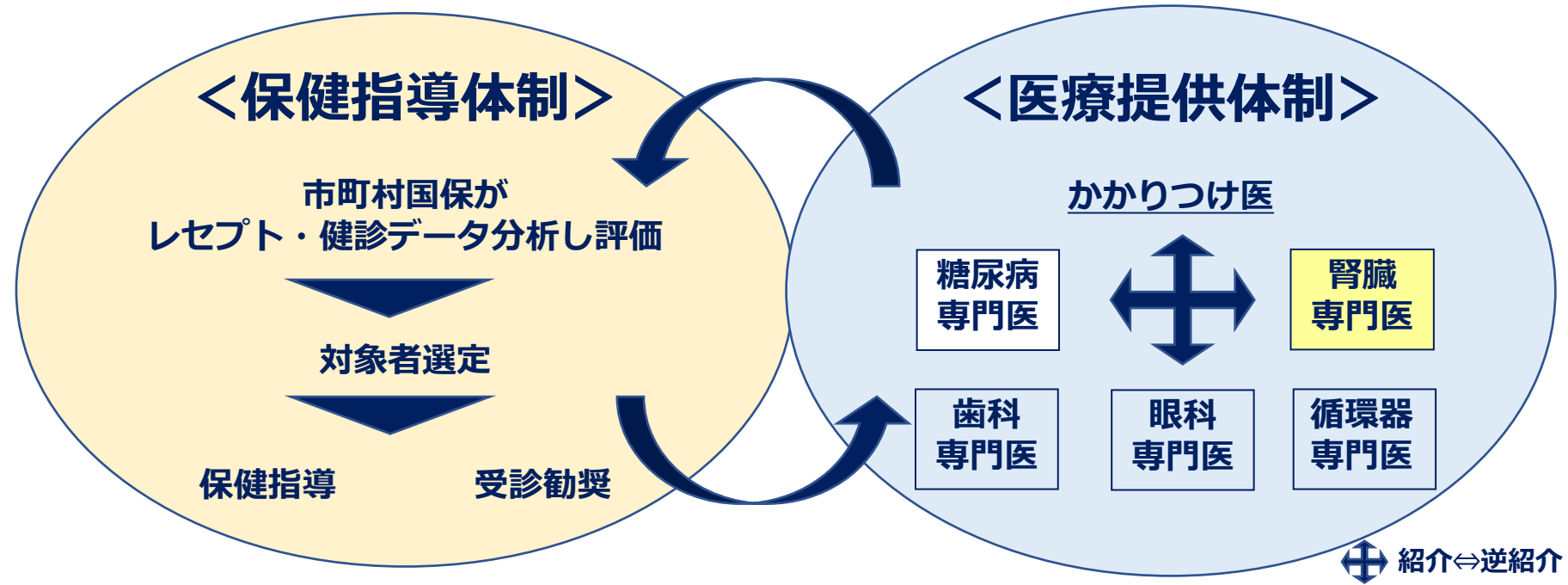
【参加団体】

- 湯沢市、羽後町、東成瀬村 各対策事業担当部門
- 湯沢市雄勝郡医師会
- 雄勝中央病院

【サポート企業】

- あり

腎疾患対策（糖尿病性腎症重症化予防）事業イメージ図



▶ ハイリスク者の早期発見・指導 ▶ 重症化予防・透析移行回避 ▶ 地域住民の健康維持
医療費の過大な伸びを抑制



奈良県重症化予防事業イメージ図を参考に改変

秋田県南地区の 病院・クリニックに 診療情報提供書を紹介 し、積極的な連携を推進。

診療情報提供書

令和 年 月 日

紹介施設
雄勝中央病院

所在地：〒

医療機関名：

医師名：

TEL：

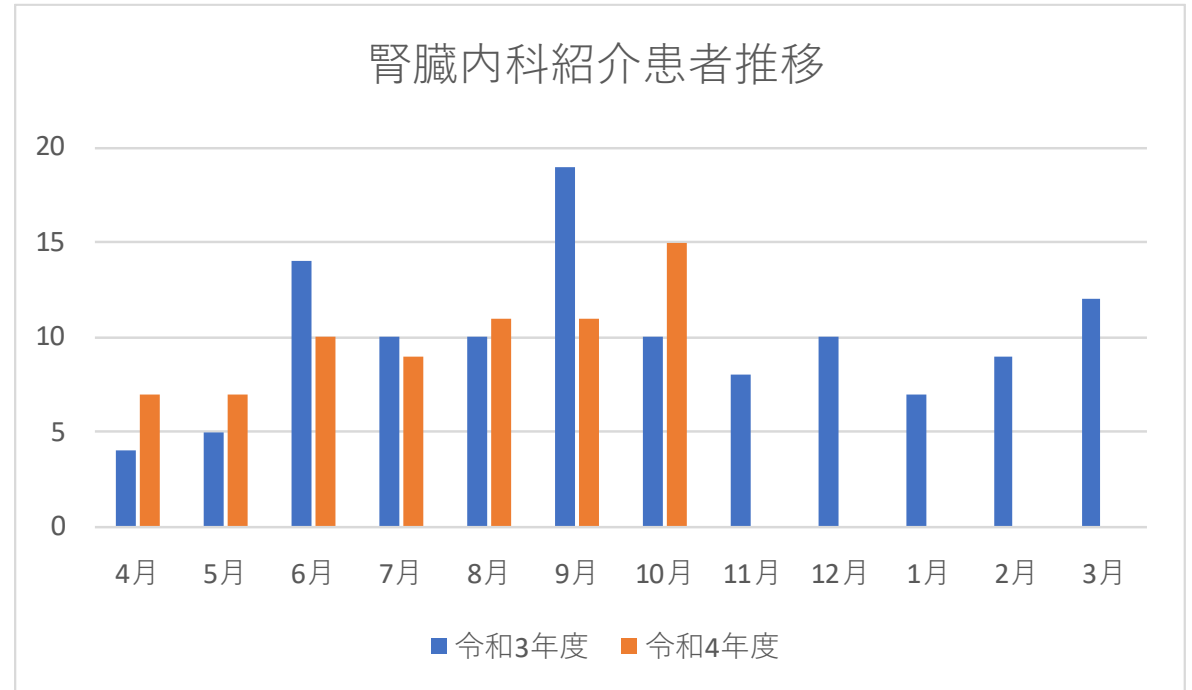
先生

受診希望日 年 月 日

フリガナ		生年月日	大正・昭和・平成・西暦			年	月	日
患者氏名		年齢	才	男・女	職業			
住所								
傷病名								
紹介目的 (複数チェック可)	<input type="checkbox"/> 今後の治療方針 <input type="checkbox"/> 患者教育(食事指導を除く) <input type="checkbox"/> 食事指導 <input type="checkbox"/> 腎障害の原因疾患把握 <input type="checkbox"/> 検査のみ(検査名) <input type="checkbox"/> その他()							
既往歴及び家族歴・症状経過及び検査結果・治療経過								
検査日	20	年	月	日				
◆判定基準のいずれかを選んでください。								
1. 0.50g/gクレアチニン ※以上または2+以上の蛋白尿								
2. 蛋白尿と血尿がともに陽性(1+以上)								
3. GFR<50mL/分/1.73m ²								
◆検査結果があれば、添付または記載してください。								
<input type="checkbox"/> 検査結果別途添付								
<尿検査>								
尿蛋白	(-	±	1+	2+	3+)	
尿潜血	(-	±	1+	2+	3+)	
尿中蛋白濃度(A)								mg/dL
尿中クレアチニン値(B)								mg/dL
A÷B=尿蛋白量								g/g クレアチニン ※
<血液検査>								
血清クレアチニン値								mg/dL
eGFR								mL/min/1.73m ²
現在の処方	処方箋の写し添付・お薬手帳等持参							
備考	今後の治療	<input type="checkbox"/> CKDの評価終了後は当院のみでの診療を希望 <input type="checkbox"/> 定期的な併診を希望 <input type="checkbox"/> 今後、CKDに関してのみ腎臓専門医で加療希望 <input type="checkbox"/> 今後、全面的に腎臓専門医で加療希望 <input type="checkbox"/> その他 ()						
	コメント欄							

雄勝中央病院・腎センターの現況

1. 腎生検は年は40件/年程度
2. 外来患者は月1000人～、
入院患者も10～15人
3. 紹介患者も徐々に増加。



今後の目標

秋田県は人口100万人対の透析患者数：2121人
(全国では人口100万人対の透析患者数：2,597人)

2028年までに、全国で新規透析導入患者数を35,000人/年以下
(現在日本の人口1億2557万人、人口100万対の患者は278.72人)

2020年の秋田県の新規透析導入患者数は272人/100万人

1. 2028年までに秋田県の人口(約92万人)に対し新規透析導入患者数262名/年程度に改善する。
2. そのため、秋田県南地区での取り組みを県内各地区へ展開していきます。